

頌椎頌髄損傷手術

施設名	手術数
埼玉医科大学 総合医療センター	104
東海大学医学部付属病院	45
聖マリア病院	27
京都第二赤十字病院	27
兵庫県災害医療センター	24

頭蓋・頭蓋内損傷開頭手術

施設名	手術数
奈良県立医科大学附属病院	21
埼玉医科大学 総合医療センター	20
医療法人 徳洲会 野崎徳洲会病院	20
独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター	18
社会医療法人社団順心会順心病院	17

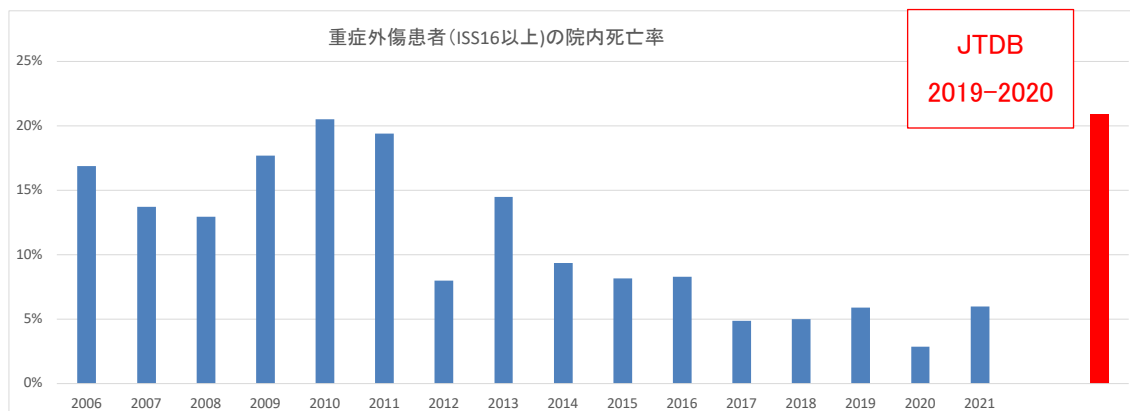
骨盤骨折内固定手術

施設名	手術数
山梨県立中央病院	24
医療法人社団喜平会 府中病院	17
埼玉医科大学 総合医療センター	16
日本医科大学千葉北総病院	16
済生会熊本病院	16

多部位損傷手術

施設名	症例数
医療法人社団三聖会三聖病院	104
埼玉医科大学 総合医療センター	92
医療法人財団明理会東戸塚記念病院	92
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	91
市立ひらかた病院	79

救命救急センターに運ばれる重症外傷患者の中でも頌椎頌髄損傷、頭蓋・頭蓋内損傷、骨盤骨折、多部位損傷（多発外傷）は救命が困難であり最重症とされています。これらの最重症患者に対する主たる手術の件数が全国 DPC 病院（大規模病院）中 5 位までの施設を示したものです（2020 年度厚労省 DPC 公開データより）。埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センターは、頌椎頌髄損傷手術 1 位その他、頭蓋・頭蓋内損傷開頭手術 2 位、骨盤骨折内固定手術 3 位、多部位損傷（多発外傷）手術 2 位と全ての手術件数でベストスリーに入っています。またこの表に掲げられた他の施設はどれも 1 種類のみ 5 位以内で、本邦では当施設のみがオールラウンドに全ての重症外傷に対応していることがわかります。



Injury Severity Score (ISS)は外傷患者の重症度を表す指標で 16 以上が重症と定義されています。上のグラフは 15 年間の埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センターに収容した ISS 16 以上が重症外傷患者の院内死亡率（入院中に死亡した比率）を、日本外傷データベース(JTDB)に登録された日本全国の救命救急センターの 2019~2020 年の平均と比較したものです。当施設の院内死亡率は全国平均の 1/3 程度と、治療成績の面でも極めて高いレベルにあることがわかります。埼玉医科大学総合医療センター・高度救命救急センターは、手術件数・治療成績のいずれをとっても本邦随一の重症外傷センターであると言えます。